

ミニレター

あぜみち通信

令和4年2月1日
254号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

◎ 人・農地関連施策の見直しに係る検討会が開催されました

1月6日にWEB方式により、一般社団法人全国農業会議所主催の「人・農地関連施策の見直しに係る検討会」が開催されました。

昨年12月24日に閣議決定された令和4年度当初予算案のうち農業委員会組織関係予算についてや、同日に農林水産省が公表した「人・農地など関連施策の見直しについて」のポイントと課題についての説明があり、全国の都道府県農業会議と全国農業会議所との間で意見交換が行われました。

◎ 常設審議委員会（1月）の審議状況について

1月7日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法に係る農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

1月の諮問は、11の農業委員会から農地法第5条に基づく転用事案19件、農地面積合計146,799㎡についてそれぞれ審議したところ、いずれも原案どおり許可して差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

犬山市(2件)、小牧市(2件)、豊明市(1件)、日進市(1件)、弥富市(3件)、あま市(1件)、大府市(2件)、刈谷市(2件)、西尾市(2件)、知立市(1件)、豊田市(2件)

◎ 農地集積・集約化に係る県域関係組織WTが開催されました

1月11日に「愛知県三の丸庁舎」において、愛知県農業水産局農政部農業振興課主催の「農地集積・集約化に係る県域関係組織WT」が開催されました。

東海農政局から、関係する国予算概算決定の内容と農林水産省公表の「人・農地など関連施策の見直しについて」のポイントについて、愛知県から県予算の要求状況等についてそれぞれ説明があり、県農業振興基金、JA愛知中央会、県土地改良事業団体連合会及び県農業会議の関係機関・団体による意見・情報交換が行われました。

◎ **令和4年度予算概算決定に係る Web 説明会が開催されました**

1月11日にWEB方式により、東海農政局主催の「令和4年度予算概算決定に係る Web 説明会」が開催されました。

東海農政局から、農地中間管理事業、農業経営法人化支援総合事業、経営継承・発展等支援事業など関連事業に係る令和4年度予算概算決定の概要について説明があり、質疑応答が行われました。

◎ **女性農業委員登用促進研修会が開催されました**

1月11～12日に東京会場とWEB方式併用により、一般社団法人都道府県農業会議及び府県女性農業委員会組織の共催による「令和3年度女性農業委員登用促進研修会」が開催され、本県からはレディスあいちの杉浦代表がWEB参加されました。

11日には全国農業委員会女性協議会の横田会長、農林水産省経営局就農・女性活躍推進室の渡辺室長の挨拶に続き、駒澤大学経営学部の渡辺伊津子教授による「女性登用に向けた実験型協働の試み」と題する講演、栃木県日光市農業委員会による事例報告、グループ討議が行われ、翌12日には渡辺室長による情勢報告、前日のグループ討議を踏まえた全体協議が行われました。

◎ **全国農業委員会女性協議会総会が開催されました**

1月12日に会場・WEB併用方式により、第12回全国農業委員会女性協議会総会が開催されました。

横田会長（埼玉県農業委員会女性協議会会長）の挨拶に続き、令和3年度活動報告及び収支決算、令和4年度活動計画及び収支予算のほか、「農業委員・農地利用最適化推進委員の女性登用等に関する申し合わせ決議」などが審議・承認されました。

◎ **人・農地関連施策の見直しに係る農業委員会等へのヒアリングが行われました**

1月11日から18日にかけて、農林水産省による「人・農地関連施策の見直しに係る農業委員会等へのヒアリング」が行われました。

「人・農地プラン」の法定化に伴い今後、作成される予定の「目標地図」や新たな農地バンク計画等をヒアリング項目として、①1日3回、1回当たり10程度の全国各地の農業委員会と農林水産省経営局農地政策課とのWeb会議形式による意見交換、②農林水産省経営局・光吉局長による全国数箇所程度の現地ヒアリングが行われました。

本県からは、①については、1月11日に西尾市農業委員会、1月13日に阿久比町農業委員会及び岡崎市農業委員会、1月17日に豊川市農業委員会、1月18日に豊橋市農業委員会が参加されました。②については、1月14日に豊田市を対象に行われ、横条農業委員会会長、農業委員・推進委員の代表、市農政企画課、農業委員会事務局長等が光吉局長との意見交換に臨みました。

◎ 「農の雇用事業」雇用就農者の育成強化に資するセミナーを開催しました

1月19日に「アイリス愛知」において、『農の雇用事業』雇用就農者の育成強化に資するセミナーを開催しました。

「農の雇用事業」及び「氷河期雇用事業」の実施経営体の経営者や研修指導者等15名が参加しました。社会保険労務士の野田千賀氏により、①より良い人材を採用・育成するために、②従業員の募集と採用、③労務管理の基礎知識、④安全衛生と健康管理などについて講演が行われ、熱心な質疑応答が行われました。

◎ 農業委員会レディスあいち役員会が開催されました

1月24日に「アイリス愛知」において、農業委員会レディスあいちの第3回役員会が開催されました。

杉浦代表の挨拶に続き、昨年12月以降の会議・研修会の内容について報告があった後、今年度中に開催予定の臨時総会を書面開催とすることが協議・決定され、また、今後の研修会等の開催予定等について説明・確認が行われました。

◎ 全国農業新聞総局担当者会議が開催されました

1月25日にWEB方式により、一般社団法人全国農業会議所主催の「令和3年度下半期全国農業新聞総局担当者会議」が開催されました。

事務局から各種規定の改正、新聞の普及状況と今後の普及推進取組方針、来年度の新聞事業の取組方針・編集方針等の説明があり、質疑応答が行われました。

◎ 東海4県全国農業新聞編集担当者会議を開催しました

1月27日にWEB方式により、当会議主催による「令和3年度東海4県全国農業新聞編集担当者会議」を開催し、全国農業新聞の来年度編集方針等について協議しました。

◎ 栽培技術研究会が開催されました

1月28日に名古屋駅前の「AP名古屋」において、愛知県稲作経営者会議主催の「栽培技術研究会」が開催されました。

民間企業によるジャンボタニシの駆除ロボットの研究・開発、愛知県及びJAあいち経済連による『愛ひとつぶ』の栽培方法及び販売ブランド戦略について、それぞれ報告があったほか、金融機関による経営支援等に関する情報・資料提供がありました。

今後の主な行事予定

- 2月 2日 全国農業新聞総局長会議（WEB）
- 2月 3日 都道府県農業会議専務理事・事務局長会議（WEB）
- 2月 8日 常設審議委員会及び地域協議会会長会議（県三の丸庁舎）
- 2月15日 都道府県農業会議会長会議（WEB）
- 2月中 旬 レディスあいち臨時総会（書面開催）
- 3月 7日 理事会及び常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 3月29日 臨時総会及び理事会（県三の丸庁舎）
JAグループ臨時総会（JAあいちビル）

農業者年金で安心・豊かな老後を

～農業者の老後は国民年金だけでは不安です～

◎農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。国民年金 + 農業者年金

◎こんな方が加入できます。

①国民年金第1号被保険者 ②年間60日以上農業に従事 ③20歳以上60歳未満の方

◎積立方式だから自分がかけた金額は年金として生涯もらえます。

(仮に80歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金が遺族に支給されます。)

◎保険料は いつでも変更 できます。月々2万円から6万7千円まで

◎支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税等の節税になります。

◎政策支援(保険料の国庫補助)が受けられます。

例: 認定農業者等で青色申告者で35歳未満の人は10,000円(5割)補助



問い合わせ先 お住まいの市町村農業委員会・JAの農業者年金担当

一般社団法人 愛知県農業会議 TEL. 052-962-2841

愛知県農業協同組合中央会 TEL. 052-951-6944

農政の動きを知り経営に役立てる

全国農業新聞

全国農業新聞は、農業委員会組織が編集・発行している情報紙です

★まとめて読める! 週刊紙

○農政・農業・農村の動き、問題をタイムリーに

○地域の情報をカラーで生き活きと

○農業・農村現場や農業者の思いを伝承

○経営・流通に役立つ最新情報が満載

○老若男女すべての方の元気を応援

○文字が大きく読みやすい

発行日: 毎月4回 毎週金曜日発行

購読料: 月額700円、年8,400円(消費税込)

情報事業の推進には農業委員及び農地利用最適化推進委員の皆様のご協力が必要不可欠です。見本紙等をご希望の場合、お気軽にお問い合わせください。